

「東北の大動脈 郡山～福島間の全線4車線化 から3ヶ月経過して」

～全線4車線化から3ヶ月後の整備効果～

今年3月に全線4車線化した、東北の大動脈、国道4号の郡山市～福島市間につきまして、供用直後に引き続き3ヶ月経過後の整備効果についてとりまとめましたのでお知らせします。

○主な整備効果（詳細については別添資料参照）

■より一層「安全・安心」な通学が可能に！！

4車線化に伴い、国道4号へ交通が転換し、朝7時～9時の並行する村道（通学路）で、大型車交通量が約50%減。また、並行する県道（通学路）でも交通量が約30%減。

「児童がより一層「安全・安心」に通学できるようになった」との声がありました。

■医療機関への救急搬送がスムーズに！！

当該地域周辺における、脳神経外科、整形外科等の救急医療に対応している唯一の医療機関より、「4車線化により救急搬送がスムーズになった」との声がありました。

■走行速度の向上により通勤が快適に！！

混雑解消により夕方17時台の走行速度が約20km/h向上。当該区間を使い通勤されている方より、「通勤時間が短縮した」、「快適に通行できるようになった」との声がありました。

■計画概要

一般国道4号の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的として、昭和53年度より延長6.0kmの4車線拡幅事業に着手し、平成14年度に大玉村大山字堂ヶ久保までの2.9kmが延伸され、総延長8.9km、総事業費187億円を投じて平成21年3月全線4車線供用となりました。



【記者発表先：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ】

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
副所長（道路） 向井 秀一（内205）
調査第二課長 岩渕 敦（内451）
電話 024-546-4331（代）

一般国道4号 本宮拡幅 (平成21年3月完成)

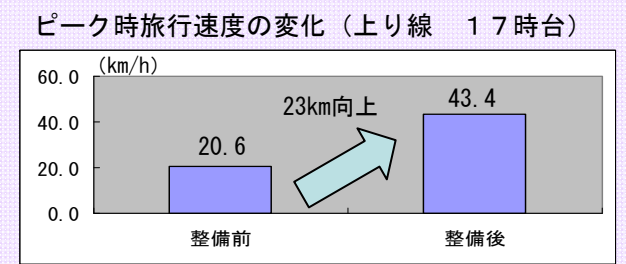
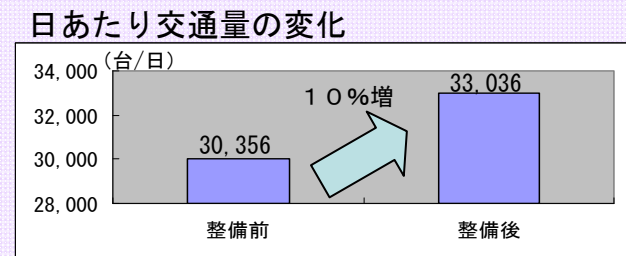
東北の大動脈 国道4号郡山~福島間の 全線4車線化から3ヶ月経過して

- ① 4車線化に伴い、交通混雑が大幅に緩和
交通量約10%増加・旅行速度約20km向上
- ② 歩道整備による自転車、歩行者の通行空間の確保



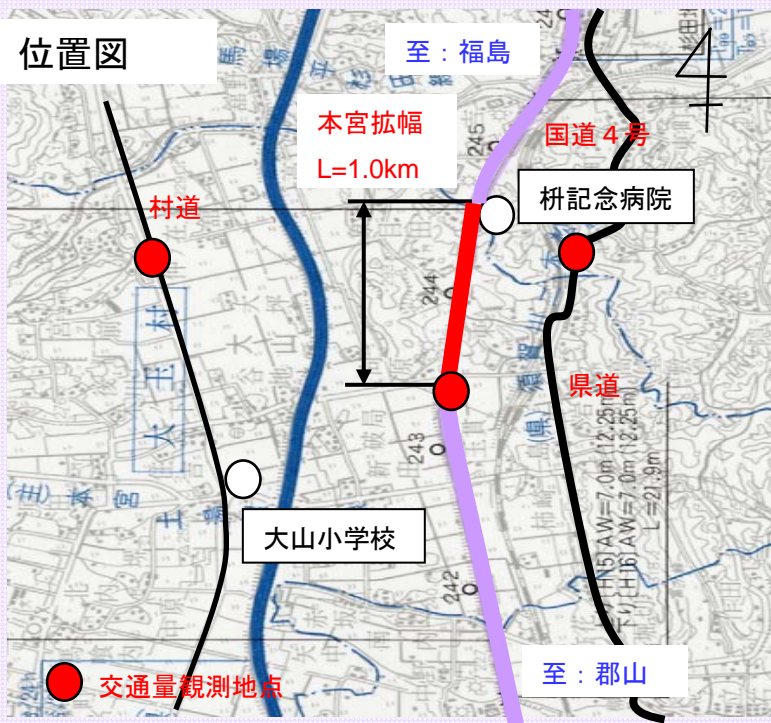
本宮拡幅事業概要

- ・ 事業区間 : 8.9 km
- ・ 事業期間 : S53~H20
- ・ 総事業費 : 187億円
- ・ 道路幅員 : 9mから25mへ



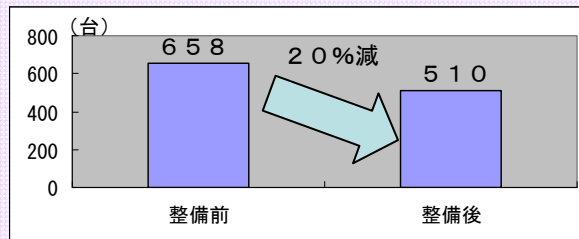
測定日 整備前 (H20.12.16) 整備後 (H21.6.9)

位置図

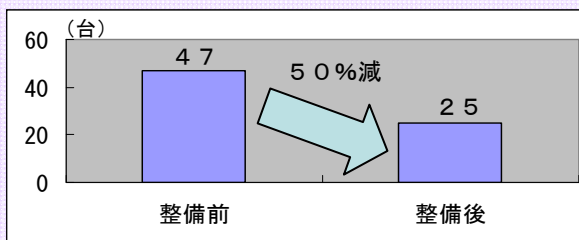


「安全・安心」な通学が可能に！

並行する村道の交通量の変化（7:00~9:00）



うち大型車交通量の変化（7:00~9:00）



測定日 整備前（H20.12.16）整備後（H21.6.9）

沿線自治体関係者の声

■今まで、国道4号の迂回路として混雑していた県道及び村道は交通量が緩和され、特に朝・夕の通勤がスムーズになり、また、通学路となっている所は交通量が減少し児童の交通安全に寄与しているものと感謝しております。（大玉村役場職員）

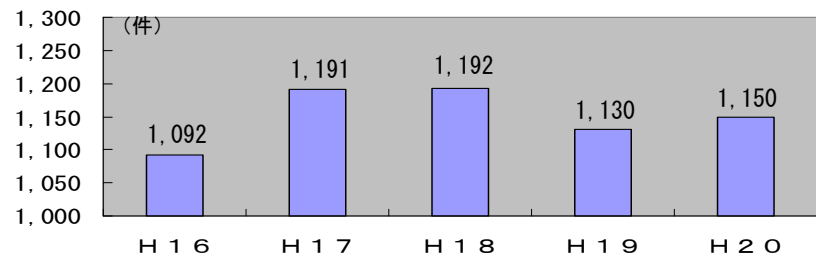


医療サービスの向上！

医療関係者の声

■当病院は、二本松市、本宮市、安達郡管内の中核病院であり、管内で脳神経外科、整形外科等の救急に対応している唯一の病院です。4車線化により、交通渋滞もなくなり、救急車の搬送等についてもスムーズになり大変助かっております。（柘記念病院より）

■2車線時は、追い越し時の安全確認のために、徐行運転を行っていたが、4車線化によりスムーズに通行できることで、搬送時間の短縮につながっている。（安達広域消防本部より）



柘記念病院への過去5年間の救急搬送件数

4車線化に伴い、渋滞のイライラ感や眠気も解消！

道路利用者の声

■二本松市の工場に勤務しています。朝夕、大玉-二本松間の国道4号を車で通勤しています。2車線の時は、柘記念病院前交差点付近で常に渋滞していて、救急車もすれ違わないのがやっとなりました。4車線になって渋滞もなくなり、通勤時間が短縮されました。4車線の良さを実感しています。（大玉村在住 会社員）

■国道4号を使って、二本松市から郡山市に通勤しています。拡幅により、朝夕ともにスムーズに通行できるようになり、快適に通勤できるようになりました。渋滞時は眠気も強まるために、より安全に通勤できそうです。（二本松市在住 会社員）



4車線化によりスムーズに

H21.4.29福島民報記事より抜粋